

長浜市立 湖北病院だより

〒529-0493

長浜市木之本町黒田1221

TEL 0749-82-3315

発行 湖北病院広報委員会

ホームページアドレス

<http://www.ikbk.jp>

令和 5 年度 病院 地域 医療 実習 ・ 研修

今年度は、滋賀医大から Student doctor 6 年生の長直美先生と菊池修平先生、地域医療実習Ⅱでの 4 年生の村上快さん、自治医大からの実習で 5 年生の元村瀧さん、医師体験プロジェクトで名古屋市立大学から 3 年生の石田直輝さん、大津市民病院研修医の松林弘樹先生、森戸翔基先生が当院での地域医療実習・研修を受けてくれました。コロナが 5 類に移行したため、昨年よりも対面の機会を増やした実習・研修を受けてもらえました。

<実習・研修風景>



将来この地域で働きたいと言ってくれた学生さん、これから希望診療科を決める学生さん、来年から医師として働く国家試験前の学生さん、研修候補の中から当院の研修を選択して受けてくれた先生、立場はそれぞれ違いますが、みなさんしっかりと目標をもって実習と研修を受けてくれました。レポート中の感想から一つ、印象に残った学生さんの学びを紹介します。要約すると「過疎地域の医療は資源が限られているため、適切なタイミングで患者さんが医療を受けられるよう説明されている」という内容でした。これは視点を変えれば、「地域の患者さんが当院の診療体制を理解していただいた上で、診療に協力してくださっている」こととなります。湖北地域では当院での対応が難しいと、南部の 2 病院へお願いするしかありません。病院に来てもらう目安をお伝えしていても、病気とは予定通りにいかないものです。患者さんにご理解とご協力をいただいた上で、今の診療が成り立っています。ご不便をおかけすることも多いのですが、一方で、お互い様の精神やふところの大きさを感じたり、感謝の言葉をいただくことが多いように感じます。学生・研修医たちもそれを感じ取っていたと思います。今後も学生・研修医を温かく見守ってください。

(地域医療実習・研修担当 久田祥雄)